

海の路

Vol. 33

S E A R O A D 2 0 2 1

S E A R O A D 2 0 2 1

会員構成

大阪ブロック

大阪府 泉佐野市
大阪府 泉南市
堺市 阪南市
岸和田市 忠岡町
泉大津市 田尻町
貝塚市 岬町
高石市

徳島ブロック

徳島県 小松島市
徳島県 阿南市
鳴門市 松茂町

香川ブロック

香川県 三豊市
高松市 土庄町
丸亀市 小豆島町
坂出市 直島町
観音寺市 宇多津町
さぬき市 多度津町
東かがわ市

兵庫ブロック

兵庫県 相生市
神戸市 加古川市
姫路市 赤穂市
尼崎市 高砂市
明石市 南あわじ市
西宮市 淡路市
洲本市 たつの市
芦屋市 播磨町

愛媛ブロック

愛媛県 伊予市
松山市 四国中央市
今治市 西予市
宇和島市 上島町
八幡浜市 松前町
新居浜市 伊方町
西条市 愛南町
大洲市

和歌山ブロック

和歌山県 湯浅町
和歌山市 広川町
海南市 日高町
有田市 由良町

周防灘ブロック (山口・福岡・大分)

山口県 福岡県
下関市 北九州市
宇部市 苅田町
山口市 大分県
防府市 大分市
岩国市 別府市
光市 佐伯市
柳井市 中津市
周南市 白杵市
山陽小野田市 津久見市
周防大島町 国東市
上関町 姫島村
平生町

岡山ブロック

岡山県 笠岡市
岡山市 備前市
倉敷市 瀬戸内市
玉野市 浅口市

広島ブロック

広島県 大竹市
広島市 東広島市
呉市 廿日市市
竹原市 江田島市
三原市 海田町
尾道市 坂町
福山市 大崎上島町

近畿地方整備局 九州地方整備局 中国運輸局
中国地方整備局 近畿運輸局 四国運輸局
四国地方整備局 神戸運輸監理部 九州運輸局

協議会Webサイト「海の路」



<http://www.uminet.jp/>

令和2年度総会・担当者会

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会令和2年度総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年5月21日、書面にて開催しました。また、担当者会についても同様に、令和3年2月12日、書面にて開催しました。



環境事業委員会活動

「リフレッシュ瀬戸内」

「リフレッシュ瀬戸内」活動は、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会を広く一般に知ってもらうとともに、海浜の清掃活動という、誰もが参加しやすい活動を通じて、美しい瀬戸内を守っていくことを、参加者をはじめとする多くの人々に訴えていくことを目的に、協議会の骨格事業として取り組んでいる活動です。

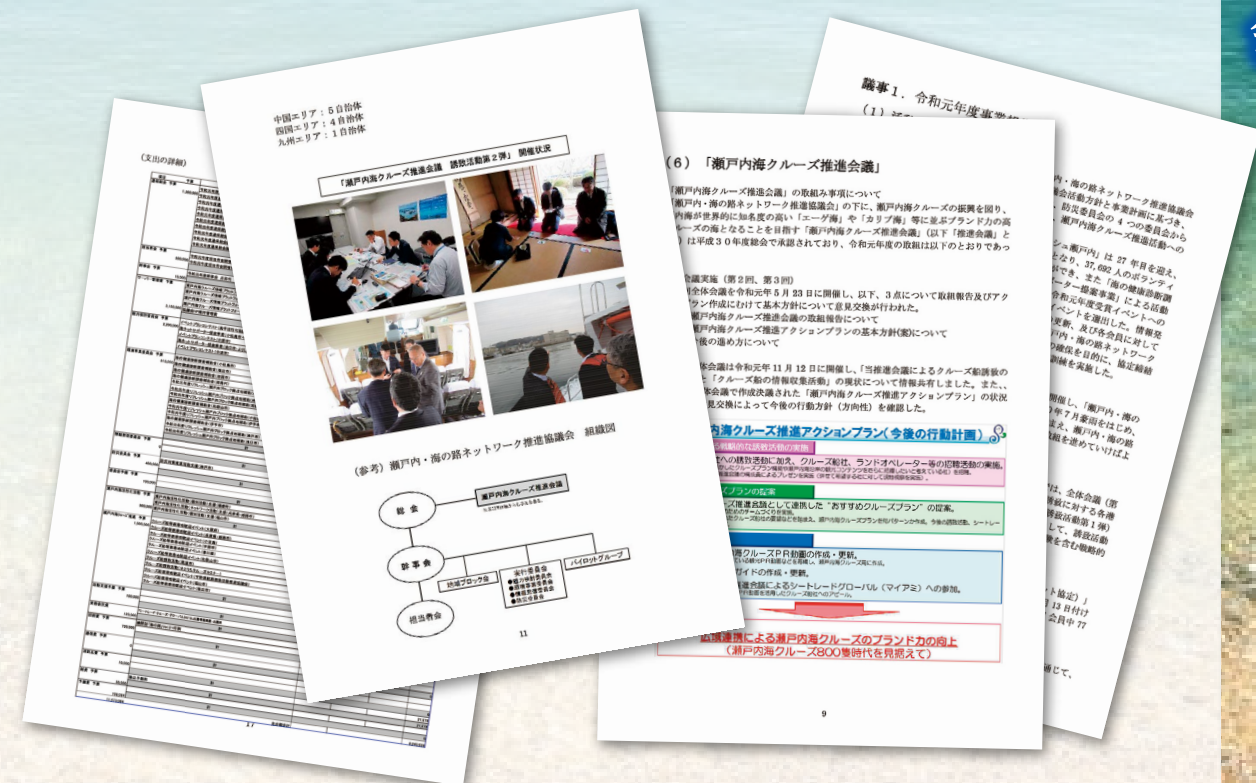
平成5年から始まった「リフレッシュ瀬戸内」は、令和2年度で28回目を迎える予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年4月に緊急事態宣言が発令されたことを受け、中止となりました。また、「リフレッシュ瀬戸内」の実施期間に合わせて実施している「海の健康診断調査」も中止しました。



令和元年度リフレッシュ瀬戸内の様子

リフレッシュ瀬戸内の実施規模の推移

年度	実施箇所数	参加人数(人)	回収ごみ量(t)	1人当たり回収量(kg)	備考
平成5年度	175	66,000	660.00	10	概算
平成6年度	125	56,000	770.00	13.75	概算
平成7年度	220	65,000	770.00	11.85	概算
平成8年度	266	76,641	1,188.40	15.51	
平成9年度	235	129,779	1,015.00	7.82	
平成10年度	251	134,511	1,234.50	9.18	
平成11年度	244	116,000	1,940.00	16.72	
平成12年度	264	110,400	1,069.00	9.68	
平成13年度	260	112,530	1,010.68	8.98	
平成14年度	272	129,250	1,100.40	8.51	
平成15年度	334	121,753	1,071.70	8.80	
平成16年度	303	112,952	1,032.30	9.14	
平成17年度	253	83,217	797.90	9.59	
平成18年度	267	71,717	598.00	8.34	
平成19年度	269	61,813	499.00	8.07	
平成20年度	322	62,615	514.00	8.21	
平成21年度	346	69,692	483.30	6.93	
平成22年度	276	52,158	445.90	8.55	
平成23年度	272	46,969	414.90	8.83	
平成24年度	309	48,667	407.80	8.38	
平成25年度	226	47,521	313.85	6.60	
平成26年度	256	46,809	305.88	6.53	
平成27年度	302	47,726	355.93	7.46	
平成28年度	268	42,600	351.52	8.25	
平成29年度	273	50,606	327.50	6.47	
平成30年度	213	36,159	194.20	5.37	
令和元年度	260	37,692	219.38	5.82	
合計	7,061	2,036,777	19,091.04		



●瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会 令和2年度総会資料
https://www.uminet.jp/img/info/info_20200601_093505.pdf

魅力検討委員会活動

「海ネットイベントプランコンテスト」

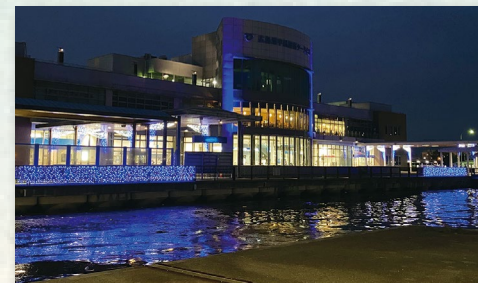
瀬戸内の豊かな自然環境や歴史的な地域文化の保全・継承や、瀬戸内ブランドの価値の向上など、オリジナリティ溢れる地域活性化イベント等への支援を拡充するため、「海ネットイベントプランコンテスト」を実施しています。

「海ネットイベントプランコンテスト」は、事前に企画した瀬戸内の魅力を向上させるイベントプランを会員から募集し、海ネット会員による審査投票により支援対象イベントを決定、賞に合わせた支援をするものであり、継続的に実施しているイベントの発展、目的意識の明確化、会員間の情報交換の促進などの効果も期待するものです。

令和2年度受賞イベント3件のうち2件については、新型コロナウイルス感染症の影響により延期することとなりました。



広島湾ナイトクルージングポスター



広島港宇品旅客ターミナルのイルミネーション



広島湾ナイトクルージング

- 会員 .. 広島市(広島県)
 - 開催日 .. 令和2年7月18日(令和2年10月31日までの毎日)
 - 内容 .. 旅客船運航会社6社により、広島港等を発着する6航路についてナイトクルージングを運航しました。運航会社(航路名)は次のとおり。また、さらなる活気と賑わいのある魅力的な空間を創出し、多くの人々が訪れ、憩い、楽しめる空間を創り出すため、「広島港宇品旅客ターミナル」をイルミネーションで飾り、海の玄関口としてのシンボル性を高めるとともに、夜間の快適性・安全性の向上を推進しました。
- ①瀬戸内海クルーズ(株)
(広島湾ヘイクルーズ銀河ダイナークルーズ)
 - ②上村汽船(株)
(広島湾切串フェリー おさんぽクルーズ)
 - ③似島汽船(株)(似島お散歩クルーズ)
 - ④瀬戸内海シーライン(株)(夕焼けクルーズ)
 - ⑤(株)アクアネット広島(宮島参拝遊覧船)
 - ⑥(株)リバーシークルーズ
(ひろしまリバーセットクルーズ)

※延期イベント



よりしま海と魚の祭典

(岡山県浅口市)



風早の郷ふわり納涼花火祭り

(愛媛県松山市)

また、令和3年度のイベントプランについても、全会員の審査投票の結果、受賞企画が決定しました。



和歌浦漁港朝市しらすまつり with Sea級グルメin和歌山

(和歌山県和歌山市)



海藻標本づくり

(愛媛県松山市)

「瀬戸内海のブランド化に向けた官民連携運動 （海ネットサポーター提案事業）」

官民連携による瀬戸内の新たな賑わいを創出するため平成23年度に制
度化された「海ネットサポーター」は、設立当初の55団体から91団体（令和
3年総会書面審議時点）にまで拡大しています。

「海ネットサポーター提案事業」は、行政である会員と民間の海ネットサ
ポーターが連携した瀬戸内のブランド化に向けた地域振興への取り組みに
対して支援を行うものであり、令和2年度は1件の事業を実施しました。

下関港クルーズセミナー2021

（瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会後援）

- 実施会員及び海ネットサポーター名…下関市、下関港湾協会
- 実施日…令和3年3月20日

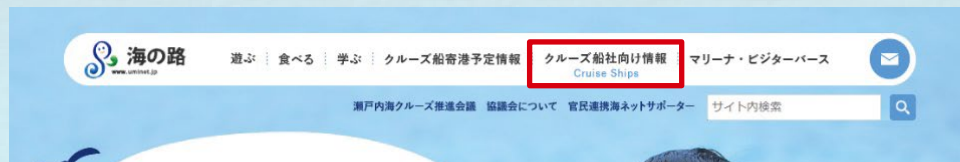
● 実施概要…クルーズに対する地域住民のイメージ改善を図ることを目
的として、下関港クルーズセミナー2021を開催し、ク
ルーズと地域振興の関係やクルーズの魅力に関する基調講
演、クルーズの安全性と地域の役割に関するパネルディス
カッションを行いました。また、クルーズ船社のPRブースの
設置やクルーズ写真の展示を行い、クルーズに係る啓発を行
いました。

情報発信委員会活動

「WEBサイト「海の路」 を活用した情報発信

これまでの海ネット活動の成果など効
果的に情報発信を行うとともに、より多
くの人々に瀬戸内の魅力を認識してい
たき、興味をもつて貰えるような情報発
信を行っています。

令和2年度は、「海の路 Vol.32」の
表紙を飾ったSTU48号のパークラ
フトを掲載したほか、「クルーズ船社向
け情報」のページを追加し、後述の瀬戸
内海の魅力発信に関する「瀬戸内海プロ
モーションビデオ」「瀬戸内海クルーズガ
イドブック（日本語版、英語版）」及び広
島湾の周遊範囲拡大に関する「広島湾
まるごと観光マップ」を掲載しました。
また、海外船社にも見てもらうことを想
定し、「クルーズ船社向け情報」に関し
ては、英語のルビを付けました。



メイン画面(上部)



メイン画面(下部)



クルーズ船社向け情報ページ画面



サイドメニューの追加



下関港クルーズセミナー2021の様子

防災委員会活動

国土交通省のシステムを利用した情報発信

令和2年11月16日に「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定（海ネット協定）」の実効性の確保を目的に、協定締結共助会員77会員のうち、70会員の参加のもと、情報伝達訓練を実施しました。前回訓練の教訓として、協定締結会員が増える中、情報を確実に伝達できるよう、国土交通省のシステムを利用し、府県会員用、ブロック別幹事用、県別会員用の各メールアドレスを作成し、メール送信時のアドレス入力の手間を省き、一斉送信が可能となる環境を整備しました。

防災委員会

「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」（以下、「海ネット協定」）の締結会員間における防災ネットワーク機能の強化のための情報共有や、情報伝達訓練及び基礎的防災訓練等を行っています。また、平成25年5月には「海ネット協定」が日本港湾協会企画賞を受賞しました。

防災対策推進活動支援

1

制度の概要

災害対策基本法に基づき、陸路を活用した「防災訓練」のみならず、海の路を通じた人員・物資輸送ルート、被災者の緊急搬送ルート等を確認するための「防災訓練」を海ネット会員として実施し、海ネット協定の実効性の確認を更に進めていく。

2

支援内容

・海ネットとして共催・後援することで、防災訓練を支援すること。
 ・必要に応じ、他の会員にも防災訓練への参加を呼びかけること。
 ・費用の全部、もしくは一部を海ネットから支援すること（限度額40万円）。

3

支援要件

・海ネット会員が実施する海の路を通じた「防災訓練」であること。なお、情報伝達訓練のみの実施も可とする。
 ・訓練概要と内容を取りまとめ、幹事会、担当者会、総会等を通じて会員各位へ報告すること。

令和2年度活動計画

- ①「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」について、引き続き締結会員の拡大を図るとともに、新たに加入した締結会員や、本委員会の活動内容等について積極的に情報発信を行う。
- ②「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」第12条（協定の実効性の確保）に向けての具体的な行動として、訓練やアンケート結果を踏まえ、訓練内容、実施体制や情報伝達の方法を検討する。また、「防災対策推進活動支援事業」が広く活用されるよう働きかけを行うとともに、支援要件の緩和についても検討を行う。

瀬戸内海クルーズ推進会議

第4回瀬戸内海クルーズ推進会議（書面報告）

開催日：令和2年7月14日

次 第：①瀬戸内海クルーズガイドブック及び瀬戸内海PR動画完成報告

②ガイドブック及びPR動画の活用方針

前回、第3回瀬戸内海クルーズ推進会議（令和元年11月12日）において策定された「瀬戸内海クルーズ推進アクションプラン」に基づき、クルーズ船社への誘致活動に使用するため作成した、瀬戸内海クルーズガイドブック及び瀬戸内海PR動画の完成報告を行いました。また、事務局よりこれらの活用方針について示しました。

瀬戸内海クルーズガイドブック（A5版・全143ページ）

●瀬戸内海クルーズプラン

（①春の旅 ②夏の旅 ③秋の旅 ④冬の旅）

●瀬戸内海沿岸の観光コンテンツ

（①世界遺産 ②国宝建造物 ③国宝美術品 ④観光名所
 ⑤ローカルグルメ ⑥観光体験 ⑦問い合わせ先）

●瀬戸内海に関する情報

（①瀬戸内海の航行規制 ②瀬戸内海のクルーズ船受入岸壁
 ③瀬戸内海の主な港湾）



（日本語版）https://www.uminet.jp/img/content/content_20210225_185305.pdf
 （英語版）https://www.uminet.jp/img/content/content_20210225_195516.pdf

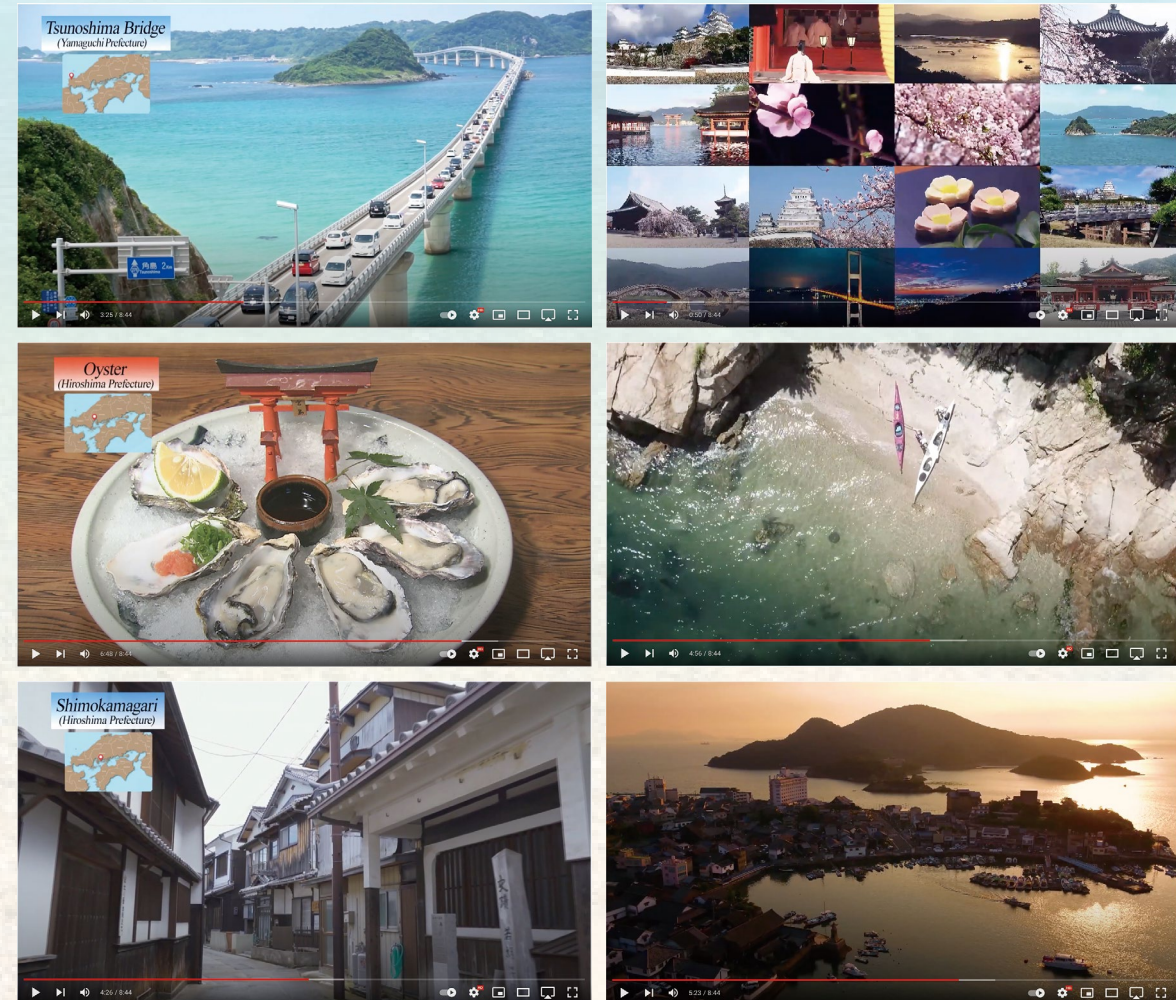
「瀬戸内海PR動画（フル動画・8分44秒）」

● 季節ごとの動画
（春・夏・秋&冬 各2〜3分）



(英語版) <https://www.youtube.com/watch?v=iW0S8tUzjvU&t=288s>

瀬戸内の魅力あふれるグルメやアクティビティ、季節ごとの美しい風景を収めました。



第5回瀬戸内海クルーズ推進会議（WEB会議）

● 開催日…令和2年12月21日

● 次 第…①今年度の活動報告及び今後の予定(推進会議事務局)

②「船舶ガイドライン」及び「港湾ガイドライン」について(国交省海事局・港湾局)

③ 邦船各社におけるクルーズ船の感染症予防対策
(郵船クルーズ、日本クルーズ客船、商船三井客船)

④ 新居浜港初入港…にっぽん丸歓迎行事の新型コロナウイルス感染症対策について
(愛媛県新居浜港務局)

⑤ 新型コロナウイルス感染症対策訓練…神戸港発・船と港と保健所の三者合同訓練
(神戸市港湾局)

● 主な内容…

・「港湾ガイドライン(クルーズ船が寄港する旅客ターミナル等における感染拡大予防ガイドライン)」のポイントとして、地域の関係機関とのクルーズ船受入にあたっての体制構築、及びそのための訓練実施や訓練を通じた地域の関係者との合意形成が重要。

・クルーズ船乗船客の事前スクリーニングとして、検査キットを事前に乗船予定者へ送付しPCR検査を実施。検査の結果、実際に少数の方がリスクが高いと判定され、乗船を断った事例もある。

・クルーズ途中で体調がすぐれない人が発生しても、船内の医療チームに加えて、検査技師を乗船させており、1時間程度でPCR検査の結果を確認することができる体制となっている。

・クルーズ船社として、万が一、陽性者が出た場合に備えて、寄港地の関係者(国、自治体、港湾管理者、海上保安庁、保健所等)との連絡体制を構築。

・寄港地の自治体として、クルーズ船の受入にあたっては、「港湾ガイドライン」に基づき、保健所との協議を複数回実施。各種ガイドラインに記載される感染予防対策を徹底するとともに、情報共有体制を構築し、対策訓練も実施。



中島中国地方整備局副局長



新居浜港務局



郵船クルーズ(株)



神戸市港湾局



商船三井客船(株)

SEA SPICA体験乗船及び第4弾誘致活動

●開催日…令和2年10月29日～30日

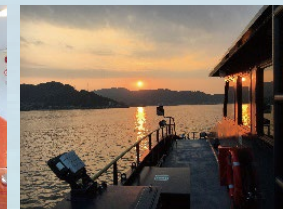
令和2年9月2日より運航が開始された観光高速クルーザー「SEA SPICA（シースピカ）」による体験乗船（10月29日）及びクルーズ関係者3者を広島に招いた誘致活動（パネルディスカッション及び商談会、10月30日）を開催しました。30日の誘致活動（商談会）には、近畿、四国、中国、九州地区より瀬戸内海沿岸の18自治体が参加しました。



SEA SPICA (シースピカ)



SEA SPICA (船内)



SEA SPICA (船外)

SEA SPICA体験乗船



①大和ミュージアム



③御手洗の町並み



⑤平山郁夫美術館



②白雪楼



④大久野島休暇村

第4弾誘致活動

●会場…TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前会議室

●概要…①パネルディスカッション…「招聘3者のプレゼンテーション」、「現地視察の感想（体験乗船）」、「瀬戸内海エリアの寄港地観光に関する期待、要望」
②誘致活動（商談会）…「招聘3者へ各自治体（18自治体）からのプレゼンテーション」、「クルーズ誘致に向けた打ち合わせ」

●招聘者の主なコメント…

- ・地域特有のストーリーを紹介できる観光要素を紹介してほしい。例えば日本には寺院等が多くあるが、何が違うかわからない。ストーリー自体が地域のアピールポイントとなる。
- ・季節物の観光要素はタイミングがシビアであるため、通年で楽しめる観光要素をアピールしてほしい。
- ・有名な観光要素であれば、乗船客もすでに知っていることが多いため、ツアーに組み込むことは少ない。地元でしか体験できない観光要素を求めている。
- ・地元にとっては当たり前前なのが、観光客にとっては珍しいものに映ることもある。客観視して、既存のものを見直す必要がある。
- ・乗船客へ観光地の印象を残すためには、地域住民と触れ合う機会が重要である。そのため、地域住民によるガイドの育成等も必要となると考える。
- ・海外のクルーズ船が日本に来るタイミングは、季節の変わり目（春…3～5月、秋…9～11月）が多いため、このタイミングで楽しめる観光要素があることが重要である。



パネルディスカッション



誘致活動（商談会）

瀬戸内海活性化活動支援報告

ネットワーク活動支援

「第9回広島みなとフェスタ」

●パイロットグループ…広島市、江田島市

●実施時期…令和3年3月20日～21日

●実施会場…広島港宇品旅客ターミナル周辺、似島、オンライン

●実施概要…①新型コロナウイルス感染防止対策の一環で、従来行っていたステージイベント等を中止し、その代わりとして、新設の「みなとフェスタ」YouTubeチャンネルにて実行委員会作成動画や他団体から寄せられた動画を掲載。また、江田島観光、瀬戸内海を周遊するクルーズ船、瀬戸内のまちや島々等の動画も掲載し、港の魅力を広く発信。

②おさんぽクルーズ、新型クルーズフェリー「シーパセオ」体験乗船等の海上イベント(事前予約のみ)



瀬戸内海クルーズ推進活動支援報告

①「にっぽん丸」小豆島寄港歓迎イベント

■会員名/小豆島町

■実施時期/令和2年11月28日

■実施概要/クルーズ客船「にっぽん丸」が「秋の絶景クルーズ」(横浜-小豆島-横浜 2泊3日)で小豆島に寄港しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、従来行っていたような地元保育園児による鼓笛演奏及び上陸記念品の手渡し、また地元有志による出迎えといった寄港歓迎行事は自粛せざるを得ませんでしたが、客船及び乗船客への寄港記念品の贈呈、そして感染症対策を行ったうえで観光案内を実施しました。



②「にっぽん丸」高松港寄港歓迎イベント

■会員名/香川県

■実施時期/令和2年12月30日・31日

■実施概要/クルーズ客船「にっぽん丸」が高松港に寄港したことに伴い、約200名の乗船客に対し、下記の歓迎行事を実施しました。

12月30日：観光案内、鉄砲隊演武でのお出迎え

12月31日：観光案内、お見送りイベント(JAZZバンドによる演奏)

